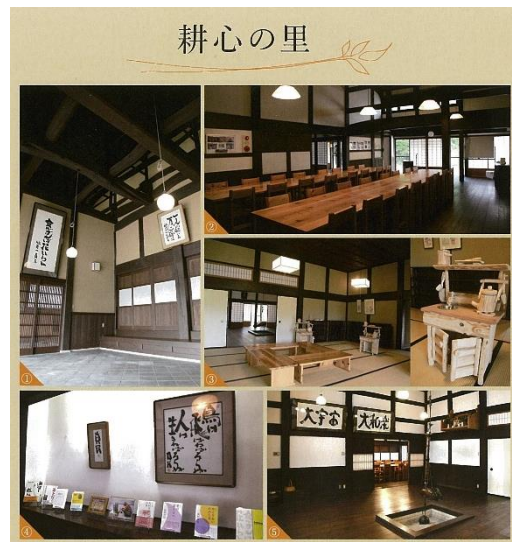




「朴（ほお）の森」企業見学会に参加して～鍵山記念館落成

去る7月3日から4日にかけて、山口県山口市で開催された「朴の森」（鍵山記念館）見学会に参加してまいりました。

㈱イエローハット（東証一部上場企業）の山口市にある西日本物流センターの周りには朴の木が多くあり、朴の木をこよなく愛された仏教詩人の**坂村真民**先生が、当所を訪問された際、エスコート役の**鍵山秀三郎**相談役に「まるで朴の森ですね…」とお話になられたことから、「朴の森」と命名されたということです。この度訪れた「朴の森」には、4つの施設（鍵山記念館・耕心の里・元氣の里・一陽の里）があり、その一つ「耕心の里」（心を修養する研修施設）は、300年前の寺の庫裏を新潟県糸魚川から移築した空間で、「**念ずれば花ひらく**」をはじめ、坂村真民先生の直筆の書が至る所に掛けてあり、さながら生前の真民先生と再会できたような、そんな場所でした。（私共の事務所にも、90歳の年に書いて戴いた“念ずれば花開く”「真民鳩寿」の石碑用の作品が架けてあります！）



そしてこの度、その一角に**鍵山記念館**が落成しましたので、お誘いを戴いた次第でした。聞くところによると、鍵山相談役はご自身の名が付く記念館の建設は固辞されていたそうですが、「相談役の記念館」でなく「相談役の**掃除の記念館**」であり、**全国の掃除仲間が“掃除と出会うところ”としての記念館建設**を了解されたとのこと。記念館は新築でありながら古民家風に仕上がっており、表札も鍵山相談役に似つかわしく「**鍵山記念館**」とさりげなく掛けてありました。

その中で、日本を美しくする会の活動紹介や相談役ゆかりの書籍、DVDをゆっくり鑑賞できます。また、**全国の会員も必見の掃除道具の倉庫が併設**されており、私共に“**凡事徹底**”を再認識させてくれました。

ともあれ、鍵山相談役の想いに触れられる間とし

て、長く愛される建物であってほしいと願って帰ってまいりました。



黒沼範子